

都市計画実習 スマートキャンパス班

# 学食ビフォーアフター

～学食をよりよくするには～

指導教員：鈴木勉  
TA：山本克己

代表：西沢昂  
副代表：北田春華  
資料：立場かおる  
印刷：星野奈月

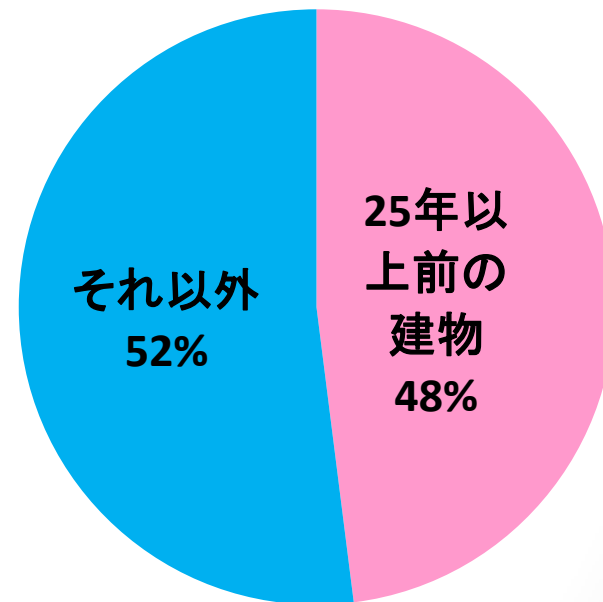
# 背景

- 筑波研究学園都市は開発後30年以上経過
- 筑波大学も25年以上前につくられた建物



→設備の老朽化

→時代への変化への不適合



- これらの課題の解決がスマートキャンパスには不可欠

# 目的の設定

キャンパスの2つの課題

## 交通

- ハンプ
- シェアドスペース
- ペDESTリアンデッキの混雑
- バスの遅延



## 食堂

- ピーク時の混雑
- デザイン性の欠如
- 清潔感の欠如

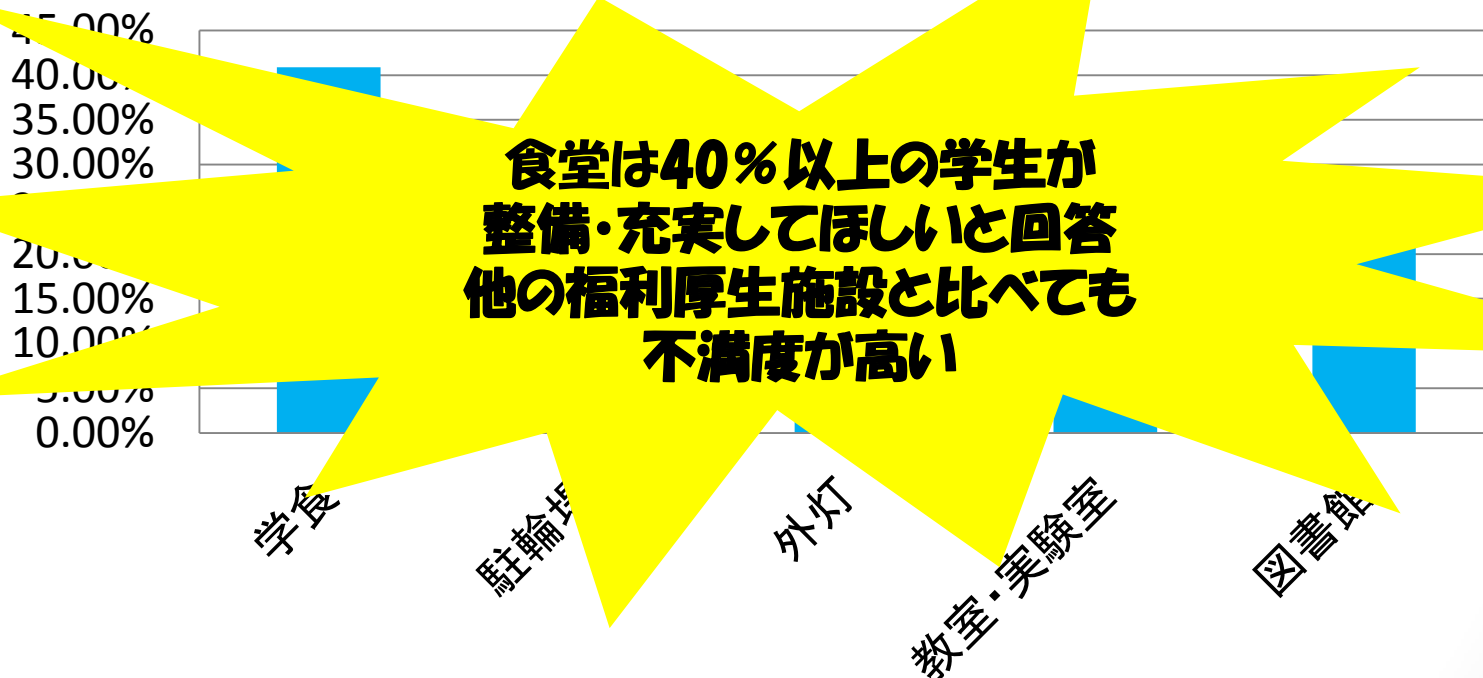


# 目的の設定

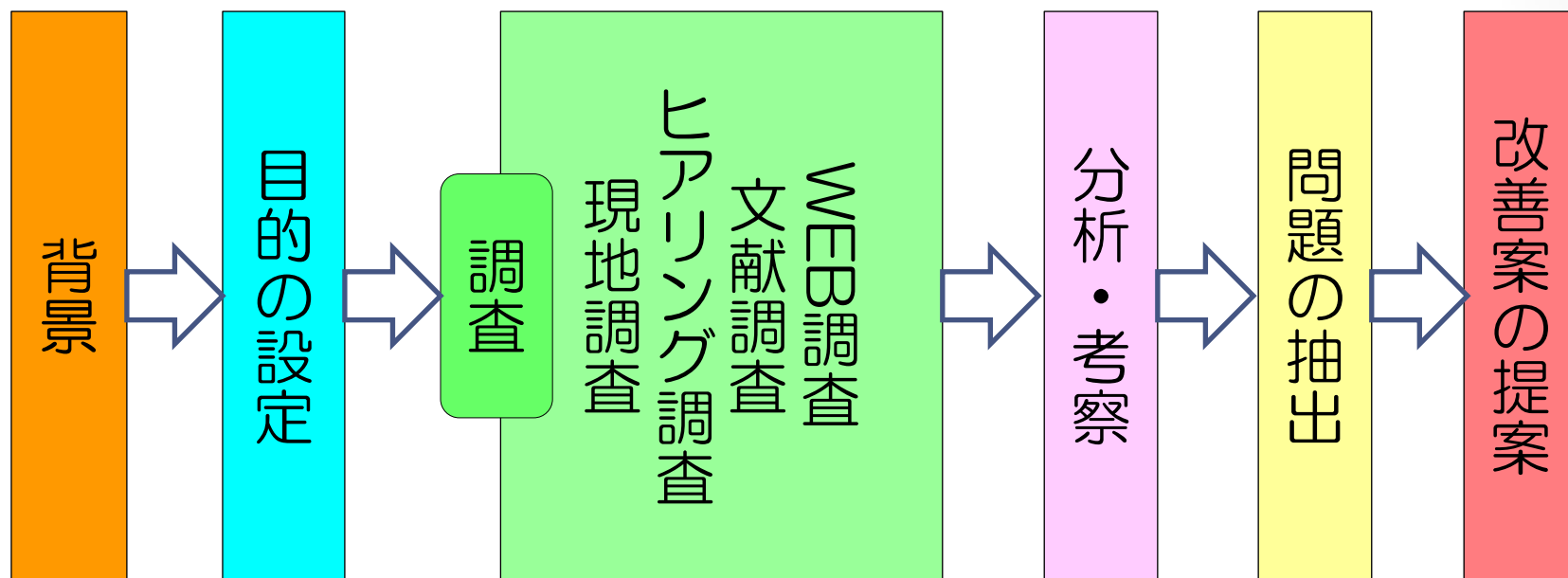
なぜ食堂なのか

- 平成20年度、平成22年度「学生生活実態調査」

## 整備・充実してほしい施設



# 調査フロー



# Web調査

既存研究

- 『学生食堂の経済・経営分析 法政大学』  
後藤潤也 村井峻 横山愛

「テイクアウトの実施」

「デッドスペースの有効利用」

「移動販売車や屋上を飲食スペースとして開放」

「時間指定一品追加策」

- 『中央大学後楽園キャンパス3号館  
学生食堂の最適窓口配置の評価』  
水本剛四郎

学食における窓口配置と座席の容量に着目し、数学的な観点から考察

注文窓口4つレジ2つの、学食の待ち行列ネットワークを作成

# Web調査

既存研究

- 『東京工業大学学勢調査結果2010』

学内食堂に対して学生アンケートから問題を抽出し、現状分析から提言をしている。

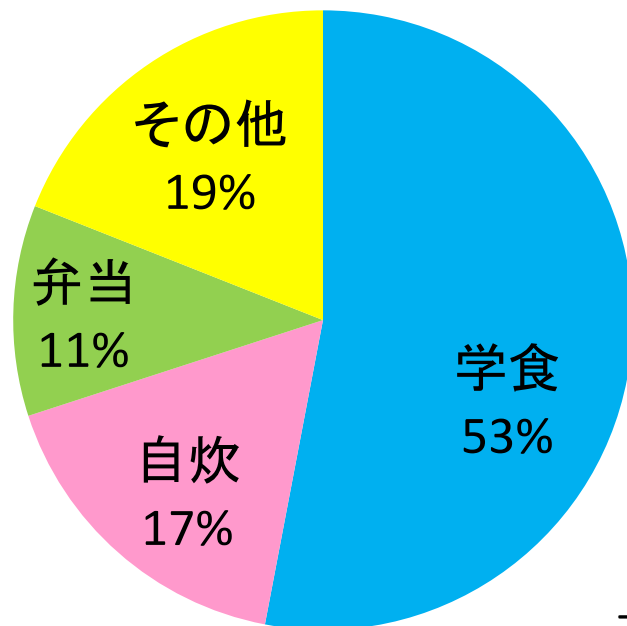
混雑に関しては調査後、コンビニが設置され解消された。



# 文献調査

学生生活実態調査（学群）平成20年度

- 食事の場所についての質問では、昼食を学内の食堂でとる学生の割合は全体の52.9%に上った。



半数以上の学生が学食でお昼ご飯を食べているんだねえ！



データ:学生生活実態調査(学群) 平成20年度

# ヒアリング調査 厚生会

## 学食を担当している厚生会にヒアリング調査 (4月25日(水) 9時～10時)

学食の管理は業者

→テーブルやイスの配置は各業者に一任

メニューや値段の変更は厚生会の承認が必要

大学会館の食堂や中央図書館のスターバックスは  
学外の人の利用を意識

# ヒアリング調査

厚生会

学生生活実態調査の結果について  
→その後詳しい調査は行われていない  
値段が一番の原因と考えている

1学食堂のリニューアルについて  
→利用者の分散による3学食堂などの混雑緩和もねらい

場所による集客力の違い

1学期は利用者が多いが徐々に利用者は減少する

# ヒアリング調査

学内の食堂利用者

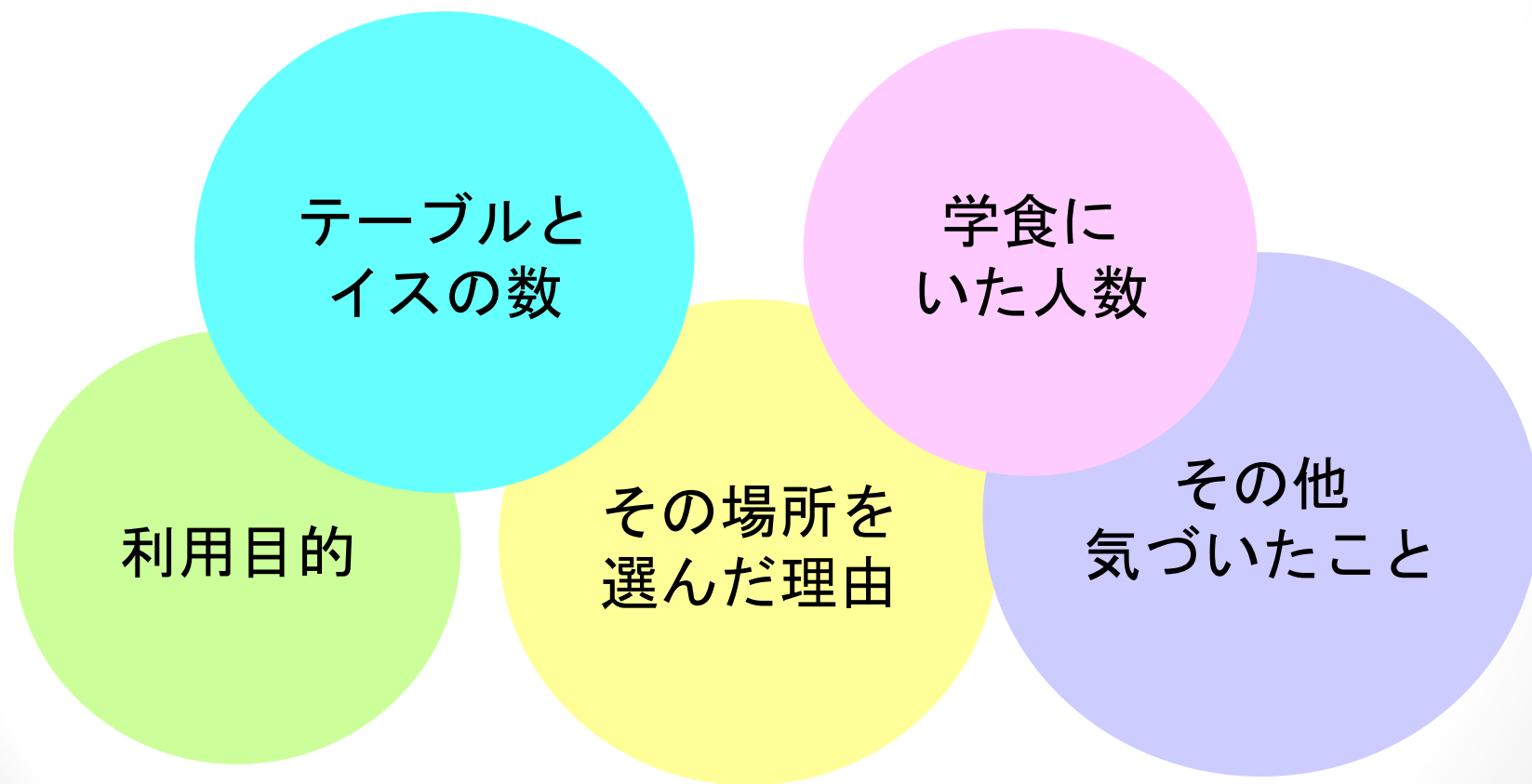
調査に行った学食(4月27日(金)14時~16時頃)

- 3学食堂
- 名店街
- 2学大食堂
- 2学小食堂
- 2学喫茶
- 1学大食堂
- 1学小食堂
- スープファクトリー
- スターバックスコーヒー
- 大学会館レストラン
- 体芸食堂
- 体芸喫茶
- 体芸粉クリ
- 平砂食堂
- 春日食堂
- 医学食堂
- 医学喫茶

# ヒアリング調査

学内の食堂利用者

## 調査を行った項目



# ヒアリング調査

学内の食堂利用者

## 分かったこと

- 利用目的は授業の合間の暇つぶし、勉強、雑談
- その場所を選んだ理由
  - • その時間の前後の授業の場所に近い
  - 勉強目的では少しうるさい方が集中できる
  - お店の人の目が気にならない
  - 他の場所を知らない etc...



# ヒアリング調査

学内の食堂利用者

逆に経営者側は…？

**春日食堂のおばさんの声…**

**TVやBGMがないから寂しいよ…**



**ガス、光熱費などにより赤字になってしまうから  
お昼の時間帯以外は営業できないんだよ…**

# 現地調査

学内の食堂

## 学内食堂の一例として 体芸食堂を調査 (4月17日(火) 11時25分～)



### 問題点

- 学生数に対して規模が小さい
- 1,2階はきれいだったが3階はテラスを含めあまり使われていない印象

昼食ピーク時の客の量はどの程度のものなのか

### 分かったこと

- 1,2階の店舗は混雑がとても目立つ一方、3階の喫茶には空席がある



# 現地調査 東京大学・東洋大学

## 訪れた学食(5月2日(水)12時～16時)

- 銀杏メトロ食堂（東京大学）
- 中央食堂（東京大学）
- 第二食堂（東京大学）
- 白山キャンパス6号館地下1階学生食堂（東洋大学）

## 調べた点

- テーブルやイスの数
- 学食のシステム
- 空間の使われ方
- その他気づいた点

# 現地調査 東京大学



筑波大学と同様に  
昼食時の混雑が問題



訪れた食堂3つとも  
システムやレイアウト  
が異なる

# 現地調査 東京大学



カウンターが多い印象



キャンパス内に  
移動販売の車

# 現地調査 東京大学

- ・ ピーク時の時間差利用を促す貼り紙
- ・ 席の確保やピーク時の食事目的以外の利用は禁止の掲示





# 現地調査 東京大学

- ・ 銀杏メトロ食堂は勉強などの利用もしやすいつくり  
→ お店の人から席が見えづらい  
カウンター席が多い  
パーテーションで区切られている



# 現地調査 東洋大学

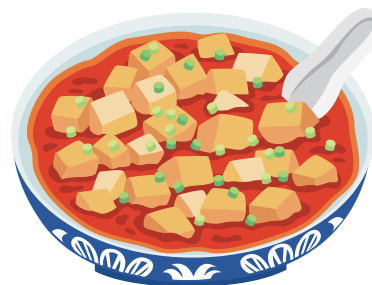
- フードコート形式
- 休憩のスペースとしても利用
- 1300席あり、テーブル間にゆとりがある



# 考察・問題の抽出

## 筑波大学の学食の問題点

- 昼食時の混雑
- 学食にしては値段が高い
- エリアごとの格差
- デザインやレイアウト
- 清掃の不徹底
- 一部の食堂の利用時間の短さ



# 考察・問題の抽出

## 学食の可能性

食事目的以外  
の利用

魅力的な空間  
の創造

一般客への  
宣伝・開放

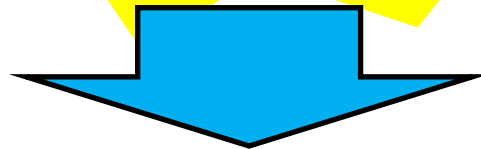


# 今後の方針

## ・学食の不満の原因について

厚生会の担当者によれば、不満の原因は値段の高さ

しかし実際に調査がされたわけではない

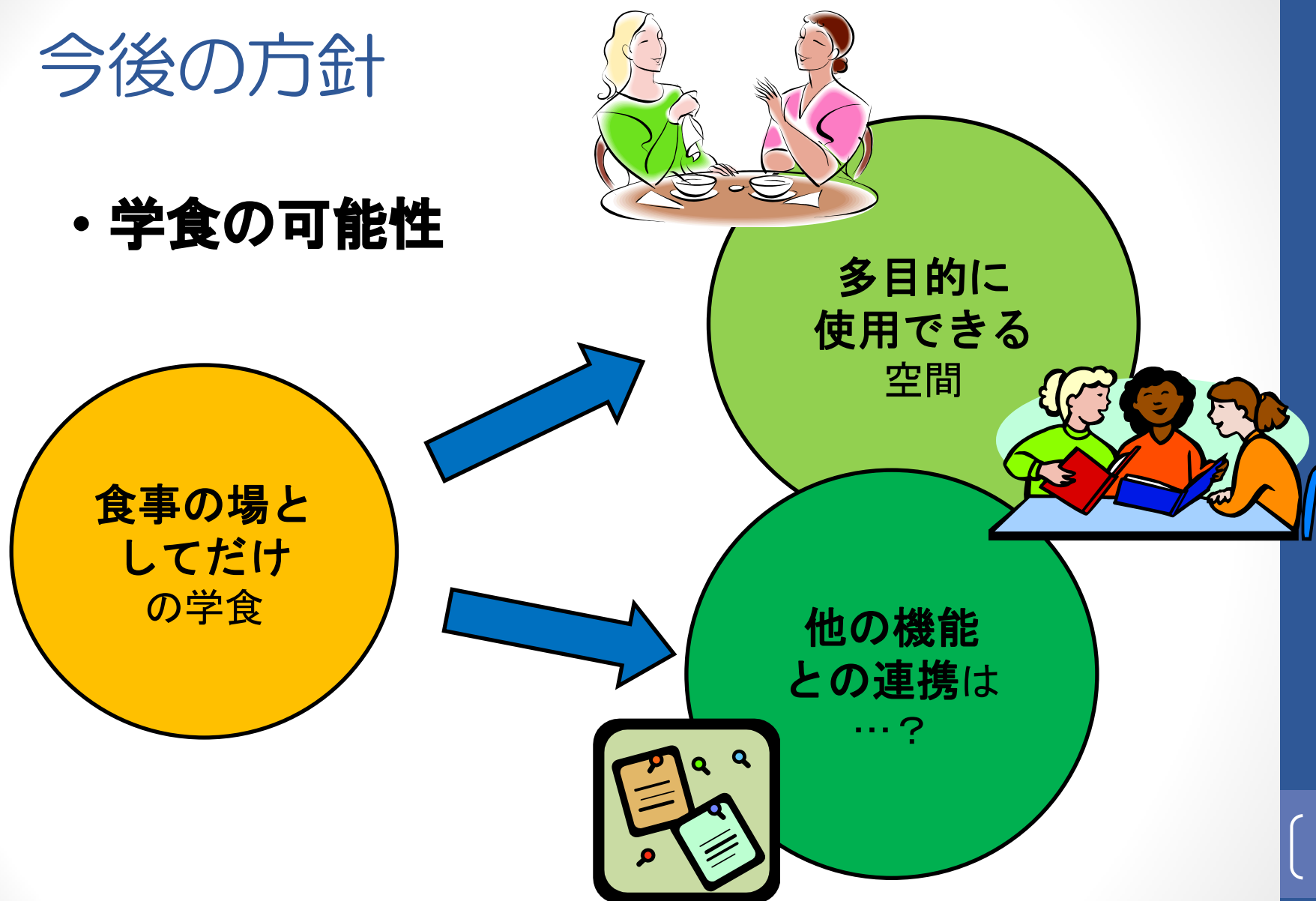


実際の利用者の不満の原因は??

→アンケート調査

# 今後の方針

## ・学食の可能性



# 今後の方針

・学

魅力ある空間…？



画像引用

[http://www.yasui-archi.co.jp/works/detail/2007\\_kuskuscafe/index.html](http://www.yasui-archi.co.jp/works/detail/2007_kuskuscafe/index.html)  
<http://livedoor.blogimg.jp/ms4425/imgs/a/a/aa9b1b63.jpg>



今後の方針 参考文献

# 提案

- デッドスペースの活用
- テイクアウトの実施
- 移動販売車の利用
- BGMを流す
- 時間差利用を促したり席取りを禁止したりする掲示
- カウンターの設置
- 混雑していない学食の宣伝
- 学外的一般客への宣伝
- それぞれのテーブルにダスターの設置



# 参考文献

- 学生食堂の経済・経営分析 法政大学

[http://hirata-seminar.ws.hosei.ac.jp/seminar2008\\_1.pdf](http://hirata-seminar.ws.hosei.ac.jp/seminar2008_1.pdf)

- 中央大学後楽園キャンパス3号館学生食堂の最適窓口配置の評価

<http://www.ise.chuo-u.ac.jp/ise-labs/taguchi-lab/pdf/a00d8101002.pdf>

- 東京工業大学学勢調査結果2010

[http://www.siengp.titech.ac.jp/gakuseichousa/2010/sei\\_kyo.html](http://www.siengp.titech.ac.jp/gakuseichousa/2010/sei_kyo.html)

- 筑波大学キャンパスリニューアル計画

<http://www.sakura.cc.tsukuba.ac.jp/~shisetsu/05cr.html>

# 参考文献

- 東大生協HP

<http://www.utcoop.or.jp>

- 大学学食ランキング

<http://www.nikkei.com/news/ranking/article/g=96958A96889DE1E7E7EAE3E3E3E2E3E6E3E2E0E2E3E385E2E3E2E2E2>

<http://gakushoku.info/?p=1077>

<http://univlog.jugem.jp/?eid=2221>

- 筑波大学キャンパス・施設紹介

<http://www.tsukuba.ac.jp/campuslife/campus.html>

最終閲覧日5月15日

( 30 )

ご清聴ありがとうございました。